

東奥日報

2022年(令和4年)10月23日(日曜日) (3)

進化と成長 決意新た

八工大が50周年式典

八戸市の八戸工業大学は22日、創立50周年記念式典を同市の八戸グランドホテルで開いた。関係者約180人が出席し、地域に根差した教育・研究の拠点としてさらなる進化と成長を目指す決意を新たに示した。



50周年記念式典であいさつした在学生代表の三田さん(左)と関口さん

坂本禎智学長は「工学とデザインの融合教育、人間力の教育を通して、幅広い視野と柔軟

な思考力を兼ね備えた人材を育成していく」と式辞。

柳谷利通学校法人理事長があいさつし、大島理森前衆院議長が祝辞を述べた。

在学生を代表し、学友会委員長の三田知広さん(工学部システム情報工学科3年)と同副委員長の関口結実さん(同2年)があいさつ。三田さんは「教職員や地域の皆さまへの感謝の気持ちと大学で学んだことを将来形にして進んでいきたい」と語った。

同大は1972年開学。95年に大学院工学研究科修士課程、97年には北東北の私大で唯一の博士前期・博士後期課程を設置した。学部卒業生1万9149人、大学院修了生は修士506人、博士58人を数え、各分野で活躍している。

同日は市庁前広場と市美術館で同大の「まちなか学園祭」が2日間の日程で始まり、模擬店やステージ発表などが行われた。

(千葉真由美)

※ 「この画像は当該ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです」